

火気取扱い注意事項

わんさか祭り・花火大会の会場には、市内外からたくさんの観光客が訪れ、混雑が予想されます。そういった場所で万が一火災やガス漏れが発生しては大変です。出店者一人ひとりが十分に注意してルールを守り、安全なイベントとなりますようご協力をお願い申し上げます。



ガス機器の使用方法的注意

- (1) 火を使っているときは、絶対にその場を離れないでください。
- (2) 天ぷら油は、油の量が少ないと温度上昇が早く出火しやすくなります。油の量に気をつけてください。
- (3) ガス機器の周囲には、布巾、調理用油、プラスチック容器などの可燃物を置かないでください。
- (4) ガスコンロと壁は15cm以上離してください。壁になる部分がテント等の動きやすいものである場合には、さらに距離をとるか防熱板などによって遮へいしてください。
- (5) カセットボンベが過熱されて爆発しないよう、ガスコンロを正しく使用すると共に、直射日光が当たる場所には置かないでください。また、周囲に遮蔽物を置いたり、コンロの上に大きな調理器具を置いたりせず、熱がこもらないようにしてください。
- (6) 風による種火の立ち消えに注意してください。また、閉店する際には、種火をきちんと消して元栓を閉鎖してください。
- (7) ボンベは転倒防止のため、平らな場所に置くようにしてください。
- (8) ボンベは火気から2m以上離して置くようにしてください。
- (9) ゴムホースのヒビ割れ等を点検し、しっかりと取り付けてください。



その他注意事項

- (1) 消火栓や防火水槽等の周囲に、消防用の活動空地を確保してください。
- (2) 消火器をすぐに使える場所に設置してください。
- (3) 上記注意事項のほかに、機器の取扱説明書を必ず読み、安全にお使いください。
- (4) 機器の使用中に異常を感じたら、ただちに使用を中止して点検を受けてください。

※上記注意事項は、安全に出店していただくために重要な内容になりますので、必ず守ってください。違反等があった場合は、ただちに出店を取りやめていただきますのでご了承ください。